

社会教育委員の会議 会議概要

- 1 審議会名 平成29年度第2回安曇野市社会教育委員の会議
- 2 日 時 平成29年11月14日(火) 午後1時30分から午後3時10分まで
- 3 会 場 安曇野市役所 共用会議室306
- 4 出席者 細田利章委員(議長)、平田米子委員(副議長)、小穴廣光委員、荻原義重委員、三澤知子委員、今村勝人委員、山崎敦子委員、浅見郁子委員、宮川智江古委員
- 5 市側出席者 橋渡教育長、山田教育部長、生涯学習課蓮井課長、文化課那須野課長、社会教育担当堀金係長、スポーツ推進担当米倉係長、文化振興係三澤係長、社会教育担当古畑副主幹、社会教育担当臼井副主幹
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 1人
- 8 会議概要作成年月日 平成29年12月5日

協 議 事 項 等

会議概要

- 1 開 会 生涯学習課蓮井課長
- 2 あいさつ 細田議長、橋渡教育長
- 3 報告事項
 - (1) 第2次安曇野市生涯学習推進計画(案)について
 - (2) 第2次安曇野市スポーツ推進計画(案)について
 - (3) 第2次安曇野市文化振興計画(案)について
- 4 その他
- 5 閉 会 生涯学習課蓮井課長

報告事項

- (1) 第2次安曇野市生涯学習推進計画(案)について
《生涯学習課社会教育担当堀金係長より説明》
- (2) 第2次安曇野市スポーツ推進計画(案)について
《生涯学習課スポーツ推進担当米倉係長より説明》
- (3) 第2次安曇野市文化振興計画(案)について
《文化課文化振興係三澤係長より説明》

【委員】

スポーツ推進計画(案)のなかに、小中学生の体力などの測定結果が掲載されていて、市の中学生女子の点数が毎年、全国平均値と比べて低い状態が続いているとのことですが、小中学生の年代は測定日当日の些細なことで測定結果が左右されるものです。この測定結果は、信頼できるものなのでしょうか。

【事務局】

小学5年から中学2年に至る過程での運動に対する好き・嫌いの比率を見ますと、女子の運動に対する興味・関心が薄れていくという傾向がありますので、このようなことが測定結果に出ているのではないかと思います。

【委員】

小学生や中学生が自分のふるさとを学ぶことが重要だと考えています。しかし、今は小学校も中学校もフィールドワークがなくなってしまう、本当に素晴らしい施設があちらこちらにあっても、そこまで行ってふるさとについて勉強することができません。このことについてどうすればよいか、計画のなかで考えていただければと思います。

【事務局】

この計画のなかにコミュニティスクールやジュニアリーダーといった多種多様な取り組みを施策として盛り込んでいます。ただ、これをやれば絶対というようなものはないと思います。今後、施策を進めていくなかで、良い方策を見つけたいと思います。

【委員】

市の博物館構想について、完成したものが十分活用されるように、慎重に進めていただきたいと思いません。

【事務局】

博物館の施設整備はまだ先ですので、当面は、博物館を身近に感じていただくために出前展示やコンパクト展示をしています。また、学芸員の人材育成を図るなど、ソフトの面を充実していく計画を進めています。

【委員】

先日、スポーツ少年団のコーチをしている方から、私に相談がありました。雨が降ったので、ある施設を借りたところ、当日だったので借りることができませんでしたが、他の施設に行きましたら借りることができたそうです。施設運営の規定があるとは思いますが、臨機応変な対応ができるように変えていただきたいと思います。

【事務局】

できるだけ、御希望に添えられるように対応をしたいと思います。

【委員】

先日行われた市の中学生議会のなかで、市の美術館や博物館の利用が少ないという発言が、中学生から出されたそうです。このことについて、どのようにお考えでしょうか。

【事務局】

市の美術館博物館の利用については、何をもって多いか少ないかを判断することは難しいところです。ただ、今回の発言を受ける前から、美術館や博物館の保護者用無料パスポートを作るというような工夫を考えるなどの努力はしています。

以上